

# Catalyst 2900 と Catalyst 4000 の命名規則について

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Catalyst 2900 プラットフォーム](#)

[Catalyst 4000 プラットフォーム](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントは、さまざまな Catalyst 2900 と Catalyst 4000 のスイッチでの命名規則を説明する目的で書かれたものです。表で説明する内容は、製品名、製品の元となったプラットフォーム、その製品に関連のある詳細情報、製品で使用する Command Line Interface ( CLI; コマンドライン インターフェイス )、イメージ名、そして特定のスイッチ プラットフォームに適用可能なソフトウェア構成およびトラブルシューティング ドキュメントについてです。

次の表の各製品に関する技術的な詳細を参照するには、個々の製品のリンクを参照してください。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## [Catalyst 2900 プラットフォーム](#)

2900 プラットフォーム					
プラットフォーム名	元となるプラットフォーム	詳細	使用する CLI	使用するイメージ	サポートされる設定とトラブルシューティングに関する文書
<a href="#">Catalyst 2900</a> WS-C2901、WS-C2902	Catalyst 5000	<ul style="list-style-type: none"> <li>5002 シャーシ</li> <li>Supervisor Engine 1 (2100 BaseTX のアップリンク搭載)</li> <li>10/100 BaseTX (2901) スイッチポート</li> </ul>	Catalyst OS (CatOS)	cat5000-sup イメージ使用	Catalyst 5000 シリーズすべてに関する設定とトラブルシューティングのドキュメントが使用可能。

		( x 12 ) また は 100 Bas eFX Mult imo de Fib er ( MM F; マ ルチ モー ド ファイ バ ) ( 2 902 ) スイ ッチ ポ ー ト ( x 12 )			
<a href="#">Catalyst 2926</a> WS-C2926T 、WS-C2926F	Catalyst 5000	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 500 2 シ ャ ー シ</li> <li>• 100 Bas</li> </ul>	CatOS	cat5000 -sup イ メージ 使用	Catalyst 5000 シ リーズ すべて に 関 す る 設 定 と ト ラ ブ ル シ

		<p>eTX ( 2 926 T ) また は 100 Bas eFX MM F ( 292 6F ) ア ッ プ リ ン ク ( x 2 ) を 搭 載 し た Sup ervi sor Eng ine II</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 10/ 100 Bas eTX ス イ ツ チ ポ ー ト ( x 24</li> </ul>				<p>ユー テ ィ ン グ の ド キ ユ メ ン ト が 使 用 可 能 。</p>
--	--	--	--	--	--	---

		)			
<a href="#">Catalyst 2926G</a> WS-C2926G S、WS-C2926GL	Catalyst 5000	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 5002シャーシ</li> <li>• 固定100BaseSX(2926GS)または100BaseLX/HL(2926GL)</li> </ul> アップリンク(x2)を搭載した Supervisor Engine III およ	CatOS	cat5000-sup3イメージ使用	Catalyst 5000 シリーズすべてに関する設定とトラブルシューティングのドキュメントが使用可能。

		<ul style="list-style-type: none"> <li>び Net Flow Feature Card (NF-FC; Net Flow フィーチャカード)</li> <li>• 10/100 BaseTX スイッチポート (x 24)</li> </ul>			
<a href="#">Catalyst 2948G</a> WS-C2948G	Catalyst 4000	<ul style="list-style-type: none"> <li>• スーパーバイザエンジン</li> <li>• 10/</li> </ul>	CatOS	cat4000 イメージ使用	Catalyst 4000 シリーズに関する構成およびトラブルシューティングのすべての文書

100 BaseTX  
スイッチポート  
( x 48 )  
+ 100 BaseX  
Gigabit Interface  
Converter ( GBI  
C; ギガビットインターフェイスコンバータ ) ス

が使用  
可能。

		イ ッ チ ポ ー ト ( x 2 )			
<a href="#">Catalyst 2980G</a> WS- C2980G	Catalyst 4000	<ul style="list-style-type: none"> <li>•ス ー パ バ イ ザ エ ン ジ ン I</li> <li>• 10/ 100 Bas eTX ス イ ッ チ ポ ー ト ( x 80 ) + 100 0Ba seX GBI C ス イ ッ チ ポ ー ト ( x 2 )</li> </ul>	CatOS	cat4000 イメ ー ジ 使 用	Catalyst 4000 シ リーズ に 関 す る 構 成 お よ び ト ラ ブ ル シ ュ ー テ ィ ン グ の す べ て の 文 書 が 使 用 可 能。



<p><a href="#">Catalyst 2980G-A WS-C2980G-A</a></p>	<p>Catalyst 4000</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 低コストの Application-Specific Integrated Circuits (ASIC; 特定用途向け集積回路) を搭載した Supervisor Engine I</li> <li>• 10/100 BaseTX スイッチポ</li> </ul>	<p>CatOS</p>	<p>cat4000 イメージ使用</p>	<p>Catalyst 4000 シリーズに関する構成およびトラブルシューティングのすべての文書が使用可能。</p>
---	----------------------	--	--------------	-----------------------	--

		ト ( x 80 ) + 100 0Ba seX GBI C ス イ ツ チ ポ ー ト ( x 2 )			
<a href="#">Catalyst 2948G-L3</a> WS-C2948G-L3、WS-C2948G-L3-DC	Catalyst 8540	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 10/100 BaseTX Ethernet Processor Interface (EPIF) ( x 48 ) + 1000BaseX GBI C Gigabit Process</li> </ul>	Cisco IOS® ソフトウェア	cat2948g-in-mz イメージ使用	Catalyst 2948G-L3 と 4908G-L3 シリーズに関する構成とトラブルシューティングのすべての文書が使用可能。

		<p>           sor            Inte            rfac            e ( XPI            F )            ( x            2 )            レイ            ヤ 3            スイ            ッチ            イン            ター            フェ            イス         </p>			
<p> <a href="#">Catalyst 2900 XL</a>            WS-C2912-XL、            WS-C2924C-XL、            WS-C2924-XL、            WS-C2912MF-XL、            WS-C2924M-XL、            WS-C2924M-XL-EM-DC         </p>	N/A	<p>           利用可能なさまざまなメディアタイプを搭載した固定構成スイッチ（一部のスイッチでは、追加ポート用の拡張モジュールをサポート）。         </p>	<p>           Cisco IOS ソフトウェア（レイヤ 2 のみ）         </p>	<p>           c2900X            L イメージ使用         </p>	<p>           Catalyst 2900 XL/3500 XL シリーズすべてに関する構成およびトラブルシューティングの文書が使用可能。         </p>
<p> <a href="#">Catalyst 2900 Long Reach Ethernet (LRE)</a> </p>	Catalyst 2900XL	<ul style="list-style-type: none"> <li>固定型自動</li> </ul>	<p>           Cisco IOS ソフトウェア（レイヤ 2 のみ）         </p>	<p>           特殊な c2900X L イメージ使用         </p>	<p>           Catalyst 2900 XL/3500 XL シリーズすべてに         </p>

<p><a href="#">) XL</a> WS-C2912-LRE-XL、WS-C2924-LRE-XL</p>		<p>検知 10/100 ポート (x4) • LRE ポート (x12、 または x24)</p>	<p>み)</p>		<p>関する構成およびトラブルシューティングの文書が使用可能。</p>
<p><a href="#">Catalyst 2940</a> 2940-8TT-S、2940-8TF-S</p>	<p>N/A</p>	<p>• 10/100 ポート 固定構成 スイッチ (x8) • 10/100 /1000 ポート (TT-S) (x</p>	<p>Cisco IOS ソフトウェア (レイヤ2のみ)</p>	<p>c2940 イメージ使用</p>	<p>Catalyst 2940 のドキュメント、Catalyst 2950 のドキュメントのほとんど、および Catalyst 2900 XL/3500 XL シリーズのほとんどに関する設定とトラブルシューティングのドキュメントが使用可</p>

1) または 100 Base-FX ポート (x1) および Small Form Factor Pluggable (SFP; 着脱可能小型フォームファクタ) ポート (T F-

能。

		S ) ( x 1 )			
<a href="#">Catalyst 2950</a> WS-C2950-12、 WS-C2950-24、 WS-C2950C-24、 WS-C2950T-24、 WS-C2950G-12-EI、 WS-C2950G-24-EI、 WS-C2950G-24-EI-DC、 WS-C2950G-48-EI、 WS-C2950S X-24、 WS-C2950S X-48-SI、 WS-C2950T-48-SI <a href="#">Catalyst 2955</a> WS-C2955T-12、 WS-C2955C-12、 WS-C2955S-12	N/A	利用可能なさまざまなメディアポートを搭載した 10/100 ポート固定構成スイッチ ( x 12、 x 24 または x 48 ) ( モデルによって異なる )	Cisco IOS ソフトウェア ( レイヤ 2 のみ )	それぞれ、c2950 または c2955 イメージを使用 Catalyst 2950 スイッチでは、モデルによって Enhanced Image ( EI ) または Standard Image ( SI ) のどちらかが認識されます。 Catalyst 2955 スイッチでは、EI のみが実行されます。	Catalyst 2950 のドキュメントおよびほとんどの Catalyst 2900 XL/3500 XL シリーズに関する設定とトラブルシューティングのドキュメントが使用可能。
WS-	Catalyst	• LR	Cisco	c2950lr	Catalyst

<p>C2950S T-8 LRE、WS-C2950S T-24 LRE、WS-C2950S T-24 LRE 997 (DC)</p>	<p>2950</p>	<p>Eポート (x8 または x24)          • 10/100/1000 ポート (x2) および SFP モジュール スロット (x2)</p>	<p>IOS ソフトウェア (レイヤ2のみ)</p>	<p>e イメージ使用</p>	<p>2950 に関する設定とトラブルシューティングのドキュメントが使用可能。</p>
<p><a href="#">Catalyst 2970</a>          WS-C2970G-24T、WS-C2970G-24TS</p>	<p>N/A</p>	<p>• 10/100/1000 ポート (24-T) (x24)</p>	<p>Cisco IOS ソフトウェア (レイヤ2のみ)</p>	<p>c2970 イメージ使用</p>	<p>Catalyst 2970 ドキュメント、ほとんどの Catalyst 2940/2950 ドキュメントおよび Catalyst</p>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>4 SF P ( 24-TS ) を搭載した 10/100/1000 ポート ( x 24 )</li> </ul>			<p>2900XL/3500XL シリーズはコンフィギュレーション/トラブルシューティングに関する文書を使用することができます。</p>
--	--	---	--	--	--

## Catalyst 4000 プラットフォーム

4000 プラットフォーム					
プラットフォーム名	元となるプラットフォーム	詳細	使用する CLI	使用するイメージ	サポートされる設定とトラブルシューティングに関する文書
<a href="#">Catalyst 4000 WS-C4003 3 スロット Catalyst 4000</a>	N/A	Supervisor Engine I ( WS-X4012 ) のみサポート	CatOS	cat4000 イメージ、cat4000.x-y-z イメージ、または	CatOS ( Catalyst 4k/5k/6k ) のほぼすべての構成およびトラブルシューティングの文書が使用可能。



シャーシ				cat4000-k8.x.y.z イメージを使用 (CiscoView イメージに cat4000-cv を使用)	
<a href="#">Catalyst 4000</a> WS-C4006 6 スロット Catalyst 4000 シャーシ	N/A	Supervisor Engine II (WS-X4013) をサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>Supervisor Engine II 上の CatOS のみ</li> </ul>	CatOS イメージ使用 : cat4000.x-y-z または cat4000-k8.x.y.z (CiscoView イメージに cat4000-cv を使用)	CatOS (Catalyst 4k/5k/6k) のほぼすべての構成およびトラブルシューティングの文書が使用可能。
シャーシ		Supervisor Engine II-Plus (WS-4013+)、Supervisor Engine III (WS-X4014)、Supervisor	<ul style="list-style-type: none"> <li>Supervisor Engine II-Plus、III、IV、および V 上の Cisco IOS</li> </ul>	Cisco IOS イメージ使用 : cat4000-is-mz または cat4000-i9s-mz (基本	Cisco IOS (Catalyst 4k/6k) のほぼすべてに関する設定とトラブルシューティングのドキュメントが使用可能。

		<p>Supervisor Engine IV ( WS-X4515 )、および Supervisor Engine V ( WS-X4516 )をサポート</p>	<p>ソフトウェアのみ</p>	<p>L3 フィーチャセット)、または cat4000-i5s ( 拡張 L3 フィーチャセット)、cat4500 ( ソフトウェアリリースとスーパーバイザエンジンによる )</p>	
<p><a href="#">Catalyst 4500</a> WS-C4503、3 スロット Catalyst 4500 シャーシ</p>	<p>N/A</p>	<p>Supervisor Engine II ( WS-X4013 )をサポート</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Supervisor Engine II 上の CatOS のみ</li> </ul>	<p>CatOS イメージ使用 : cat4000.x-y-z または cat4000-k8.x.y.z ( CiscoView イメージに cat4000-cv を使</p>	<p>CatOS ( Catalyst 4k/5k/6k ) のほぼすべての構成およびトラブルシューティングの文書が使用可能。</p>

			用 )	
Supervisor Engine II-Plus ( WS-4013+ )、 Supervisor Engine II-Plus-10GE ( WS-X4013+10GE )、 Supervisor Engine II-Plus-TS ( WS-X4013+TS )、 Supervisor Engine III ( WS-X4014 )、 Supervisor Engine IV ( WS-X4515 )、 Supervisor Engine V ( WS-X4516 )、および Supervisor Engine V-10GE ( WS-X4516-	<ul style="list-style-type: none"> <li>Supervisor Engine II-Plus、II-Plus-10GE、E、II-Plus-TS、III、IV、V、および V-10GE 上の Cisco IOS ソフトウェアのみ</li> </ul>	<p>Cisco IOS イメージ使用 : cat4000-is-mz または cat4000-i9s-mz ( 基本 L3 フィーチャセット )、または cat4000-i5s ( 拡張 L3 フィーチャセット )、cat4500 ( ソフトウェアリリースとスーパーバイザエンジンによる )</p>	<p>Cisco IOS ( Catalyst 4k/6k ) のほぼすべてに関する設定とトラブルシューティングのドキュメントが使用可能。</p>	

		10GE ) をサポート			
<a href="#">Catalyst 4500</a> WS-C4506 6 スロット Catalyst 4500 シャーシ	N/A	Supervisor Engine II ( WS-X4013 ) をサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>Supervisor Engine II 上の CatOS のみ</li> </ul>	CatOS イメージ使用： cat4000.x-y-z または cat4000-k8.x.y.z ( CiscoView イメージに cat4000-cv を使用 )	CatOS ( Catalyst 4k/5k/6k ) のほぼすべての構成およびトラブルシューティングの文書が使用可能。
		Supervisor Engine II-Plus ( WS-4013+ )、Supervisor Engine II-Plus-10GE ( WS-X4013+10GE )、Supervisor Engine III ( WS-X4014 )、Supervisor Engine IV ( WS-	<ul style="list-style-type: none"> <li>Supervisor Engine II-Plus、II-Plus-10GE、III、IV、V、および V-10GE 上の Cisco IOS ソフトウェアのみ</li> </ul>	Cisco IOS イメージ使用： cat4000-is-mz または cat4000-i9s-mz ( 基本 L3 フィーチャセット )、または cat4000-i5s ( 拡張 L3 フ	Cisco IOS ( Catalyst 4k/6k ) のほぼすべてに関する設定とトラブルシューティングのドキュメントが使用可能。

		X4515 )、 Supervisor Engine V ( WS-X4516 )、および Supervisor Engine V-10GE ( WS-X4516-10GE ) をサポート		イーチャセット )、 cat4500 ( ソフトウェアリリースとスーパーバイザエンジンによる )	
<a href="#">Catalyst 4500 WS-4507 R7</a> スロット Catalyst 4500 シャーシ	N/A	冗長構成での次のスーパーバイザエンジンをサポート : Supervisor Engine II-Plus ( WS-4013+ )、 Supervisor Engine II-Plus-10GE ( WS-X4013+ 10GE )、 Supervisor Engine IV ( WS-X4515 )、 Supervisor	<ul style="list-style-type: none"> <li>Supervisor Engine II-Plus、II-Plus-10GE、E、IV、V、および V-10GE 上の Cisco IOS ソフトウェアのみ</li> </ul>	Cisco IOS イメージ使用 : cat4000-is-mz、 cat4000-i9s-mz ( 基本 L3 フィーチャセット ) または cat4000-i5s ( 拡張 L3 フィーチャセット )、 cat4500 (	Cisco IOS ( Catalyst 4k/6k ) のほぼすべてに関する設定とトラブルシューティングのドキュメントが使用可能。

		<p>Supervisor Engine V ( WS-X4516 )、および Supervisor Engine V-10GE ( WS-X4516-10GE )</p>		<p>ソフトウェアリリースとスーパーバイザエンジンによる)</p>	
<p><a href="#">Catalyst 4500</a> WS-4510R 10 スロット Catalyst 4500 シャーシ</p>	N/A	<p>冗長構成での次のスーパーバイザエンジンをサポート : Supervisor Engine V ( WS-X4516 )および Supervisor Engine V-10GE ( WS-X4516-10GE )</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Supervisor Engine V、および V-10GE 上の Cisco IOS ソフトウェアのみ</li> </ul>	<p>Cisco IOS イメージ使用 : cat4000-is-mz、 cat4000-i9s-mz ( 基本 L3 フィーチャセット ) または cat4000-i5s ( 拡張 L3 フィーチャセット )、 cat4500 ( ソフトウェアリリースとス</p>	<p>Cisco IOS ( Catalyst 4k/6k ) のほぼすべてに関する設定とトラブルシューティングのドキュメントが使用可能。</p>

				ーパ ーバ イザ エン ジン によ る)	
<a href="#">Catalyst 4912G</a> WS-C4912G	Catalyst 4900	Supervisor Engine I + 1000BaseX GBIC スイッチポート ( x 12 )	CatOS	cat4000 イメージ使用	CatOS ( Catalyst 4k/5k/6k ) のほぼすべての構成およびトラブルシューティングの文書が使用可能。
<a href="#">Catalyst 4908G-L3</a> WS-C4908G-L3	Catalyst 8540	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1000BaseX GBIC ( XPIF ) ( x 8 )</li> <li>レイヤ 3 スイッチインターフェイス</li> </ul>	Cisco IOS ソフトウェア	cat2948g-in-mz イメージ使用	Catalyst 2948G-L3 と 4908G-L3 シリーズに関する構成とトラブルシューティングのすべての文書が使用可能。
<a href="#">Catalyst 4840G</a> WS-C4840G	Catalyst 2948G-L3 + 6k Mult	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 10/100 BaseTX ( x 40 )</li> </ul>	Cisco IOS ソフトウェア	cat4840g-i-mz イメージ使用	Catalyst 2948G-L3 と 4908G-L3 シリーズに関する構成とトラブルシューティングのすべての文書が使用可能。

	Layer Switch Feature Card (MSFC; マルチレイヤスイッチフィーチャカード)	+ 100GbseXGBIC (x 2) レイヤ 3 server load-balancing (S LB; サーバロードバランシング) 用のスイッチインターフェイス			
<a href="#">Cata</a>	Cat	• 4 つ	Cisco	cat45	Cisco



<a href="#">lyst 4900</a> WS-C4948、WS-C4948-10GE	alyst t 450 0	の代替 100BASE-SFX SFP 光カードによる 10/100/1000BASE-T (x48) ・2つの10ギガビットイーサネット (x2光カード) によ	IOS ソフトウェア	00 イメージ使用	IOS ( Catalyst 4k/6k ) のほぼすべてに関する設定とトラブルシューティングのドキュメントが使用可能。
---	------------------------	---	------------	-----------	--

		る 10/ 100 /10 00B AS E- T( x 48 )			
<a href="#">Catalyst 4000 レイヤ3 サービスモジュール WS-X4232-L3</a>	Catalyst 8540	<ul style="list-style-type: none"> <li>スイッチファブリックは Catalyst 2948G-L3/4908G-L3 と同じ</li> <li>内部 1000BaseSX レイヤスイッチ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Cisco IOS ソフトウェア (4 ギガビット イターフェイス)</li> <li>CatOS (内部 1000BaseX ポート (x 2) + 10/100 ポート (x 32))</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Cat 4232-in-mz イメージ使用</li> <li>Cat 4000 イメージ使用</li> </ul>	構成は他のすべてのレイヤ3 モジュールと同じで、トラブルシューティングは Catalyst 2948G-L3 スイッチと同じです。

		ポート (x 2) に接続された、内部 100 GBaseS X ギガビットイーサネット (X PIF) レイヤ <sup>3</sup> でスイッチインターフェイス			
--	--	---	--	--	--

		ス (x 2) • 外部 100 0BaseX seX GBI C( XPI F) (x 2) レイ ヤ <sup>3</sup> ス イ ツ チ イ ン タ ー フ ェ イ ス • 10/ 100 Bas eTX ス イ ツ チ ポ ー ト (x 32 )			
--	--	---	--	--	--

**注意：** Catalyst 4500 シリーズの Supervisor Engine I と II で稼働できるのは Catalyst OS ソフトウェアだけで、Cisco IOS ソフトウェアが稼働するようには変換できません。

**注意：** Catalyst 4500 シリーズの Supervisor Engine II+、II+10GE、II+TS、III、IV、V、および V-

10GE で稼働できるのは Cisco IOS ソフトウェアだけで、Catalyst OS ソフトウェアが稼働するようには変換できません。

## [関連情報](#)

- [製品 & サービス- Ciscoスイッチ](#)
- [LAN 製品に関するサポート ページ](#)
- [LAN スイッチングに関するサポート ページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)